

## IV. 予算執行の無駄の排除

### ○ 不適切な予算執行の排除

#### 【取組】

①調達コスト削減目標の設定【平成 17 年3月～】

＜17 年度削減目標: 物品等の調達計画額の 10%以上の削減＞

②独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構を設立し、年金福祉施設等の整理合理化を徹底  
【平成 17 年 10 月～ 5 年間】

### ○ 予算執行の透明性の確保

#### 【取組】

○競争入札及び企画競争の原則化【平成 16 年8月～】

### ○ 新たなチェックシステムの導入

#### 【取組】

○調達案件を厳格に審査する調達委員会の設置【平成 16 年 10 月～】

#### 【実績】

審査件数 350 件、削減額 約 89 億円＜当初計画額の約9%減＞(平成 18 年1月末現在)

## V. 個人情報保護の徹底

### 【取組】

- ①職員毎のカード番号固定化【平成 16 年7月～】及び本人識別のためのパスワードの登録【平成 16 年 10 月～】
- ②職員の被保険者記録へのアクセス内容についての監視体制の整備【平成 17 年1月～】
- ③全職員を対象とした研修の継続的な実施【平成 17 年度～】

※ 社会保険庁職員が行った業務目的外閲覧行為については、閲覧行為者 2,694 人及び監督者 579 人の処分を行った(平成 17 年 12 月 27 日)

## VI. 意識改革の徹底

### 【取組】

- ①能力主義・実績主義に立った新たな人事評価制度の導入  
平成17年10月～ 管理職等を対象に試行を実施  
平成18年度 ～ 管理職等を対象に本格実施  
その他の職員を対象に試行を実施  
平成19年度 ～ 全職員を対象に本格実施
- ②日々お客様に接し、サービスを行っている第一線の職員からの改善提案を促進し、内部からの改革を積極的に進めるための「内部改善提案制度」を創設【平成 16 年 10 月～】

【実績】 改善提案件数 1,153 件(18 年1月末現在)

(主な提案)

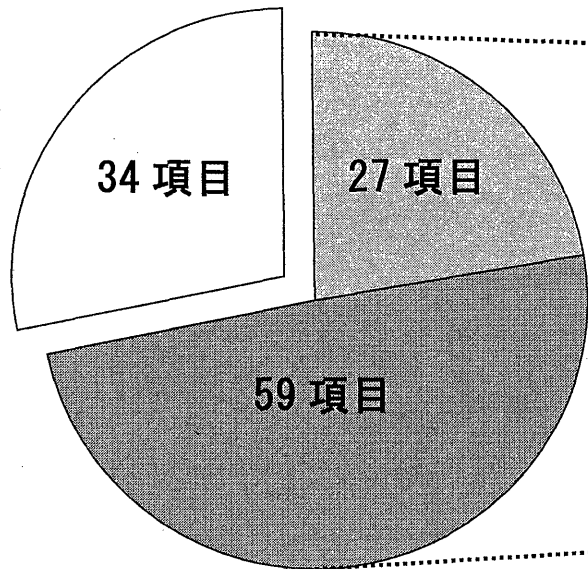
- ・国民年金推進員マニュアル : 国民年金推進員が戸別訪問による国民年金保険料の納付督促を行う際の事務処理上の留意点等の事例集
- ・「サービスリーダー」制度 : 職員が日替わりで他の職員に対して接遇マナー等の指導を行うことにより、職員間の意識の高揚を図る

等

# 業務改革（120項目）の進捗状況について

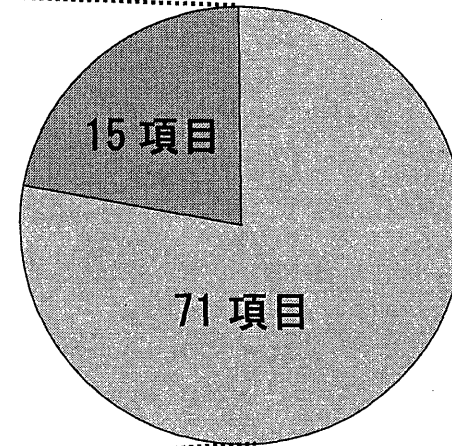
- 業務改革120項目のうち、86項目が今年度までに実施予定。
- このうち、71項目（83%）について、18年1月末現在着手済。
- 残りの15項目についても、早期の実施に向け、現在検討中。

**業務改革120項目の  
実施時期の内訳**



■ 16年度 ■ 17年度 □ 18年度以降

**86項目（16年度、17年度実施分）  
の内訳**



■ 着手済 ■ 検討中